

.....

全学ポートフォリオ通信

http://www.nara-edu.ac.jp/students/portfolio_top.html

.....vol.026 ... 2017.12

こんにちは、全学ポートフォリオサポートデスクです。

秋冬の書店には、手帳がずらりと並ぶと同時に
雑誌も「手帳術」「ノート術」の特集が
多く見られますね。

手帳を一新するとともに
次年度に向けて、過ごし方、学び方を
考え直す人は多いと思います。

みなさんは、どのような方法で自分自身のマネジメントをしていますか。

学校の児童・生徒は、どのように自分自身をマネジメントしていて、そのために学校はどのような支援をしているのでしょうか。

みなさんだったら、どのようにして児童・生徒の学習マネジメント能力を高めたいですか？

もし、何かひらめいたならば、将来の自分のために、全学ポートフォリオシステムの「ポートフォリオを書く」で考えを書いておいてくださいね。

採用試験で考えを述べるときなど、後ほど、役に立つかもしれませんね。

目次

◆ 学生さんへ

- 1 「ノート検定」の実践
 - 2 今どきの「生徒手帳」
 - 3 ご相談の連絡先はこちらです。
-

◇ ----- ◇

学生さんへ 1

「ノート検定」の実践

◇ ----- ◇

授業も折り返しになりましたね。

前半の授業では、どのようなことを学んできたのでしょうか。

授業によっては、不明なことをそのままにしておくと、後半の授業に参加することが難しいものもあるかもしれませんね。

また、アルバイトなども忙しくて、課題の提出が溜まってきている！という学生さんもいらっしゃるかもしれません。

このようなときに、現状を整理したり(=振り返り)、学習マネジメントの方法

を再度考えてみると、問題が解決しやすくなるかもしれません。

学校によっては、振り返ったり、学習マネジメント能力を高めるための取り組みを、学校全体で行っていることもあるそうです。

例えば、ノート術や手帳術をトレーニングしている、という実践を聞いたことがありますか？

その事例の一つとして、ノート検定というものがあるそうです。

振り返りになるノート、考えるノートを工夫してつくることができるよう、教科を超えて学校全体で支援するための規準をつくり、子どもにとって自慢のページを照合できるようにしているそうです。

▼福岡県・朝倉市立十文字中学校の取り組み

http://berd.benesse.jp/up_images/magazine/02toku_037.pdf

▼山口県・下松市立久保小学校の取り組み

<http://www.pref.yamaguchi.lg.jp/cmsdata/4/9/8/4983c790528d63bbde4e5433e3e2f701.pdf>

◇ ----- ◇

学生さんへ 2

今どきの「生徒手帳」

◇ ----- ◇

中学校・高校に入学すると

「生徒手帳」をもらった方も多いのではないでしょうか。

その生徒手帳は、うまく活用できていたでしょうか。

胸ポケットに入るサイズの手帳が主流かもしれませんが中には、ビジネスマンが使うような手帳を配布している学校もあるようです。

代表的な効果は「忘れ物が減った」というものだそうですが家庭学習について書くことをすすめる学校もあるようで、うまく使うことができれば、自分の学習パターンを把握することもできるようです。

▼ 東京都・佼成学園女子中学高等学校の取り組み

<http://www.girls.kosei.ac.jp/2013/02/%E3%80%8C%E6%9B%B8%E3%81%84%E3%81%A6%E8%80%83%E3%81%88%E3%82%89%E3%82%8C%E3%82%8B%E7%94%9F%E5%BE%92%E3%81%AB%E3%81%AA%E3%82%8D%E3%81%86%E3%80%8D%E4%B8%AD%E5%AD%A6%E7%94%9F%E3%81%8C%E3%83%93%E3%82%B8/>

▼ 横浜清風高等学校インタビュー動画

(公益財団法人日本生産性本部サイト内)

<http://www.jpc-net.jp/nbk/>

雑誌の手帳術についての特集をみると本当にさまざまなタイプの手帳があり、紙の手帳やスマートフォンのアプリなど形もさまざまですね。

学習マネジメントの目的も、今後広がりを見せるかもしれません。

近頃は「主体的・対話的で深い学び」の研究も活発ですが、「対話的な学び」の一手段として

グループプロジェクト型の学びが本格化した場合、

自分のためのスケジュール管理

に加え

他者との学びのためのスケジュール管理

の在り方が追求されていくかもしれませんね。

◇ ----- ◇

学生さんへ 3

ご相談の連絡先はこちらです

◇ ----- ◇

ノート術や手帳術に関する記事をお読みいただき、
いきなり話題が飛びますが、、

たとえば、

「よし、今回のトピックについて考えたことを、
ひとつポートフォリオシステムに投稿しておくか！」

と決起したけれども、

「説明書通りにやってみたけれど
うまく投稿できない！」

という事態に直面したら、
ぜひ下記を参考にしてご連絡ください。

もちろん、その他システムに関するお問い合わせも
受け付けています。

▼ 全学ポートフォリオサポートデスク専用アドレス

< dpfsupport@nara-edu.ac.jp >

★ つぎのフォームをメール本文にコピーして
御相談内容を編集してお送りください。

===== メールフォーム =====

== メール本文にコピー&ペーストしてご利用ください ==

お名前 ()

所 属 ()

学籍番号 ()

ご連絡先 ()

お問い合わせの概要

()

※ 要望、質問、システムの不具合の報告、相談等ご自由にご記入ください。

▼ システムの不具合の報告の場合、
上記にプラスして以下の情報も

添えてお送りください。

ご利用機器の種類 例：スマートフォン

()

OS 例：Windows8, MacOSX, Android5 等

()

ブラウザのバージョン 例：InternetExplorer11, GoogleChrome 等

()

問題が生じたメニューのタイトル

例：「ポートフォリオを見る」等

()

操作上の問題が生じた受講科目名

例： ～概論

()

===== メールフォーム終わり =====

◇ ----- ◇

発行責任：教育情報システム運用検討部会

全学ポートフォリオシステム運用開発検討チーム

(座長：宮下俊也)

編集責任：全学ポートフォリオサポートデスク

(担当：次世代教員養成センター・望月紫帆)